

2018年 プログラム近況報告

モンゴル バヤン・ウルギー地域開発プログラム

 ご支援により、地域の子どもたちが
よりよい環境で育つことができます



この地域を代表し、皆さまの寛大なご支援にお礼申し上げます。今年の最大の成果は、厳しい環境に暮らす子どもたちの両親や保護者たちが研修に参加し、肯定的なしつけ方、子どもの保護、よりよい家族関係の築き方などについて学ぶ機会を持ったことです。

最大の課題の一つは、失業率の高さです。多くの親たちが子どもの必要を十分に満たせていません。貧しい子どもたちに、食べ物や学用品を支援していく必要があります。バヤン・ウルギーの子どもたちへの献身的なご支援に感謝申し上げます。



バヤン・ウルギー地域開発プログラムマネージャー
ボラトベック・ダウレットカン

今年も地域の子どもたちへのご支援をありがとうございます！



チャイルドの絵 「遊牧民の生活」(チャナール、12歳)



チャイルドの絵 「私たちは馬が大好き」(ルクハグヴァ、16歳)



チャイルドの絵 「私から見たワールド・ビジョン」(ウガントウヤ、16歳)



チャイルドの絵 「伝統的な遊び」(ルクハグヴァマ、9歳)

健康状態が改善しました

子どもたちが、水を媒介とする病気から守られています。1,200の家族が、新たに設置された井戸1基と、修理された井戸2基を使えるようになりました。

子どもたちが栄養価の高い食事をしています。2,241人の地域の保健ボランティアが母乳と衛生について学び、150人の子どもたちの栄養不良が改善しました。

教育を受けました

生徒たちが設備の整った学校で学んでいます。小学校4校と2つの運動クラブの活動で必要な設備が支援され、600人の子どもたちが利用しています。

子どもたちが自己表現できるようになりました。8,380人の子どもたちがライフ・スキルを学ぶ活動に参加しました。

地域の人々の中で大切に保護されて成長しました

子どもたちが地域で安全に暮らしています。住民304人と子ども597人が児童保護の法律について学びました。

子どもたちが、子どもに影響ある事柄について意見を表明しています。700人の子どもたちが9カ所の子ども発達教室を利用し、自分の考えを表現する機会を持つことができました。

価値ある存在として尊重され愛情を受けました

子どもたちは地域における自分たちの価値を理解しています。27の小中学校に通う1,352人の子どもたちが、自らが直面している課題を見つけ、政策決定者たちに彼らの懸案事項を伝えました。その結果、地域のリーダーたちは子どもたちが提起した問題を解決しようと動きだしています。



「以前は収入がありませんでしたが、ビニールハウスで野菜栽培をする方法を学ぶ研修会に参加しました。今では新鮮なトマトやキュウリを食べることができるようになりました」

リザさん（母親、写真左端）



「家の近くにあった井戸は長いこと機能していませんでした。水を汲むために行きも帰りも20分歩かなければならず辛かったです。でも今は井戸を使えるようになり、5分もかからずに水を汲めるようになりました」

アダルベクくん（16歳、パイプを持っている子）



「我が家には10歳未満の子どもが5人いて、一番下の子は栄養不良でした。また、家畜もいませんでしたが、去年牛3頭を支援していただき、乳製品で子どもたちの健康状態を改善することができました」

エルボラットさん（父親、青い帽子の男性）



「以前は、我が家には収入がなく、私の兄弟たちは学校に行くのも難しい状況でした。でもぼくが職業訓練を受け、必要な器具の支援も受けました。そして私の収入で食べ物や学用品を購入できるようになりました」

ベクテミルさん（大工）

馬頭琴はモンゴルの伝統的な弦楽器で国のシンボルです



🔍 手洗い場で手洗いできます！



アマンベクくんは手を洗うのにやかんを使うのが好きではありませんでした。でも今ではきちんとした手洗い場を使えることを喜んでます。

「ぼくの名前はアマンベク、5年生です。ぼくの住む町では、衛生習慣が大きな課題となっていました。ぼくの家族は、家で手を洗うのに小さな壺とやかんを使っていました。壺とやかんを使う度に感染症になる恐れがありました」と11歳のアマンベクくんは言います。

“正しい手洗いのしかたを身につけました”

「ワールド・ビジョンが健康管理の知識についての研修をしてくれたので、歯磨きや手洗いなど、子どもたちの衛生的な習慣が改善しました。ぼくは学校で手洗いのトレーニングに参加して、正しい手の洗い方を教えてもらいました。そして、手洗いの大切さを両親にも伝えました」

「今はいつでも手を洗える手洗い場が家にあるので嬉しいです。ぼくの家族はみんな、健康でいるためにいつ・どうやって手を洗えば良いのか知っています」

📞 お問い合わせ先
 特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン
 電話：03-5334-5351 (平日9:30～17:00)
 📧 e-mail：dservice@worldvision.or.jp
 ホームページ：www.worldvision.jp

プログラム番号 MOG-184842

モンゴル バヤン・ウルギー地域開発プログラム(MOG-184842)


2017年度(2016年10月1日-2017年9月30日)

会計報告

プログラム支援額	(単位:円)
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	60,540,279
前期からの繰越額	-39,668
プログラム支援額合計	60,500,611

プログラム支出額	
保健衛生プロジェクト	14,186,667
教育プロジェクト	13,368,632
経済開発プロジェクト	11,500,421
スポンサーシップ・マネジмент・プロジェクト	20,369,571
プログラム支出額合計	59,425,291
次期繰越額	1,075,320


活動内容

 **保健衛生プロジェクト**

- 母子の栄養改善
- 水衛生についての啓発教育
- 学校や地域における水衛生環境の整備

 **教育プロジェクト**

- 読解力向上のための啓発活動
- 幼稚園と学校の学習環境整備
- 障がい児に対する教育支援
- 子どもの権利保護に関する啓発

 **経済開発プロジェクト**

- 起業や職業訓練による生計向上支援
- 寒冷地における防災対策活動

スポンサーシップ・マネジмент・プロジェクト

- 手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
- チャイルドの定期的なモニタリング
- 「子どもを中心とした開発」についての啓発活動